



大切な思い出のビデオテープをDVDにダビング保存致します!!



Q 随分前に録画したビデオテープを再生する機械がなくなってしまいました。何とかできる方法ありませんか？

A 生協では、DVDへのダビング保存サービスを承っております。

お手持ちのVHS、ベータテープ、Hi-8テープ、miniDVテープをお預かりしてDVDにダビング致します。案内チラシもしくは、コープぎふホームページをご覧ください。

コープぎふホームページ → [くらしサポート](#) → [DVDダビング](#)

お申込の際は、注意事項を必ずご確認のうえ、お申込みください。



《お申込からお届けまでの流れ》

- ①お申込み
 - ・お電話でご注文を承ります！
 - サービス事業センター ☎0120-806-863
 - 《受付時間》午前10時30分～午後5時(土・日休業)
 - (市販の音楽・映画ビデオやテレビ番組録画など、著作権が付随するものはダビングできません)
- ②回収
 - ・お申込みから約2週間程でゆうメールにて回収キットが届きます。
 - ・佐川急便がビデオテープを回収致します。
- ③お届け
 - ・DVD作成には、お預かりしてから約4週間程かかります。
 - ※ご注文が集中した場合、納期が遅れることがあります。ご了承ください。
 - ・出来上がったDVDは、お預かりしたテープといっしょに佐川急便にてご自宅へお届けいたします。
 - ※お届け時に不在の場合は、宅配業者が不在票をおいていきます。
- ④お支払い
 - 納品時、現金にて代金引換でお支払いください。
 - ※ご利用金額によって別途送料と代引き手数料がかかります。

5つの特典

- ①メニュー画面付 ビデオテープの画像を取り入れメニュー画面を作成します。(※映像の指定はできません)
- ②チャプター画面付 ビデオテープの画像より10分毎にチャプター画面を作ります。
- ③DVD盤面印刷付 チャプター画面の画像を1場面印刷します。(※映像の指定はできません)
- 【オプション】315円で盤面にタイトル印刷を承ります。
- ④専用スリムケース付 複数枚の場合、2枚入りのケースになります。
- ⑤通常使用ディスク(作成料金内) 使用するDVDディスクは日本製のディスクを使用します。大切な思い出の記録だから使用するDVDメディアにもこだわっています。

《ダビング料金》

テープの合計本数	テープ1本当たりの価格	
	《Sスタンダードコース》	《Dデジタルコース》
1本～4本	2,100円	2,415円
5本～10本	1,785円	1,995円
11本～20本	1,575円	1,890円
21本以上	1,470円	1,785円

《Sスタンダードコース》:アナログ取込(VHS、ベータ、Hi-8、VHS-C等)
《Dデジタルコース》:デジタル取込(miniDV、デジタル8等)

焼き増しプラン

同じDVDを複数焼き増しする事が出来ます。焼き増し料金は1枚630円になります。ご希望の方は、ご注文後、回収キットに同封する申込書にご記入ください。

《送料》

ご利用の合計金額	送料(往復)	代引き手数料	合計金額
3,000円未満	1,050円	315円	1,365円
3,000円以上 5,000円未満	525円	315円	840円
5,000円以上		無料	

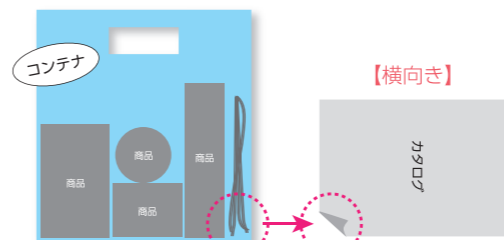
ダビングサービスに関するお問合せ

株式会社コスモクリエイティブ 思い出スタジオ事業部
☎0120-71-5657
《営業時間》9:30～17:00(日・祝日定休)

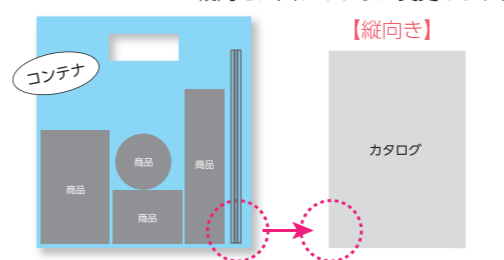
ご注文に関するお問合せ

コープぎふ サービス事業センター
☎0120-806-863
《受付時間》10:30～17:00(土・日休業)

改善前 現状の商品案内の入れ方だと、見開き部分が折れ曲がる。



改善後 折れ曲がりにくいよう、商品案内を縦向きに入れるように変更します。



組合員さんより

カタログが立ててありますが、見開きの方が下になっているため1ページ、1ページが折れまがっている状態です。誰かが見た後みたいです。



下記状況の場合は全て、カタログを寝かせて置きます。

- ①折りたたみコンテナ内の商品が少ない場合(支えがないため)
- ②小サイズの折りたたみコンテナの場合(カタログがはみ出すので)
- ③折りたたみコンテナ内に米がある場合(縦置きにする深さが浅いため)

カタログが折れ曲がらないように、折りたたみコンテナ内のカタログの置き方を横から縦置きに変更しました。

開発改善ニュース

組合員さんの声で、商品案内は改善されています。ぜひ皆さんの声をお寄せください。

コープベル ☎0120-706-887

Report 商品安全検査センター

2011年理化学検査のまとめ

2011年に実施した検査から、理化学検査についての状況をお知らせします。なお、このまとめは2010年12月21日～2011年12月20日までのデータを基にしています。

1. 検査数

理化学検査	2011年検査件数	理化学検査	2011年検査件数
残留農薬検査	503	卵の鮮度等検査	770
食品添加物検査	312	アレルギー検査	33
放射性物質検査	301	ヒスタミン検査	172
動物用医薬品検査	76	硝酸性窒素検査	410
重金属類検査	42		

検査数としては概ね2010年と同等ですが、大きな違いは、魚による食中毒の原因物質「ヒスタミン」を定期的な監視項目としたことと、福島原発事故をうけての放射性物質検査を開始したことです。放射性物質検査は8月に機器を導入したため、9月から検査を実施しています。ヒスタミンについては問題となる結果はなく、生協の扱っている魚の加工品は、品質管理がきちんとされていることがわかります。

3. 放射性物質検査から

福島原発事故以降、放射性物質による食品汚染への不安の声に応えるために放射性物質の検査を始めました。分析に使用する機器は「ゲルマニウム半導体スペクトロメーター」で、公的な機関でも使用されている、最も精度良く測定できる機器です。心配された野菜、果物、水産品、畜産品、乳製品、米等の検査を行っていますが、現在のところでは心配されるような状況にはありません。検査結果はホームページで公開していますので、ご覧ください。また、放射性物質検査の中には摂取量調査のための検査が6

【東海コープ商品安全検査センターとは…】

東海3県の3生協で「東海コープ」を作り、商品を共同仕入しています。東海コープは、メーカーさんや農家さんと、書類で約束を交わします。その約束が守られているか点検するのが、商品安全検査センターの役割です。



2. 残留農薬検査から

検査件数はそれほど変化ありませんが、新規の分析機器(GC/MS/MS)の導入により、検査できる農薬の項目数が一斉分析で254項目から332項目に増えました。

結果から、一般栽培と栽培自慢商品の農薬検出率を比較してみました。栽培内容がきちんと管理された栽培自慢だけあって、一般栽培と比べると農薬の検出率が低いことがわかります。

分類	栽培自慢			一般栽培		
	検出あり	検出なし	検出割合%	検出あり	検出なし	検出割合%
米	4	12	25.0	6	8	42.9
野菜	17	49	25.8	48	74	39.3
果物	12	15	44.4	62	45	57.9
総計	33	76	30.3	116	127	47.7

件含まれています。これは福島県を中心に東北、関東、東海地域の250名の組合員さんに、2日分の食事を1食余分に作っていただき、その放射性物質を精密に検査する事で、実際の食事からどれだけの放射性物質を体内に取り込んでいるのかを調査する取り組みです。この調査は日本生協連を中心に、機器を持っている生協の検査協力(東海コープ含む)で行っています。この取り組みからも食品を通じて体内に取り込まれる放射性物質は検出されないか、極めて低いレベルであることが分かっています。調査のまとめ報告は4月以降に日本生協連から行われます。